



エゴマを活用した商品開発について発表する武藤徳男教授

機課 危険管理 携帯電話で緊急情報をすばやくキャッチ NTTドコモの「エリアメール」サービスを導入

市は、災害による被害を未然に防ぐため、緊急情報を携帯電話で受信できるNTTドコモ「エリアメール」サービスを導入します。

市はこれまで、避難準備情報や避難勧告などの緊急情報は、既設の防災行政無線やオフトーク通信、広報車などで周知していましたが、施設整備されていない地域や、屋外などで放送が聞こえない場所にいる人へ伝えることができない場合があります。

「エリアメール」は、気象庁が提供する緊急地震速報や、市が発信する災害・避難情報などを、NTTドコモのネットワークを通じて、一定の対象エリア（※1）に存在する利用者の携帯電話に二斉にメール配信するサービスです。エリアを限定して配信されるため回線混雑の影響を受けにくく、安定して受信できるとされています。

NTTドコモの携帯電話（※2）を所有している人であれば、申し込みは不要で、月額使用料、通信料などはかかり、対象エリア内であれば、お手持ちの携帯電話で緊急情報の受信が可能になります。

なお、このサービスは現在NTTドコモのみで行われているもので、本市での



運用開始は12月上旬を予定しています。KDDI、ソフトバンクなど他社の携帯電話会社でも同様のサービスが提供され次第導入を検討する予定です。

企画課 研究成果を活用した 地域活性化へ期待膨らむ 庄原市県立広島大学研究開発助成事業報告会

市が助成し県立広島大学が取り組んだ研究成果を発表する「県大助成事業報告会」を10月31日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

当日は、これまで進めてきた研究のうち、平成22年度で研究期間が満了したものを中心に、各研究者が計6件を報告。事業者や市民の皆さんなど約90人が参加し、マツタケ山再生、エゴマ

を活用した商品開発、ジョイフルを中心とした商業圏域の再活性化対策など、その成果や活用方法をめぐって、活発な意見交換が行われました。

生涯学習 トップアスリートから基本技術を学ぶ レベルアップスポーツ教室

トップアスリートからスポーツ技術などを直接学ぶ、庄原市レベルアップスポーツ教室を10月15日、庄原市総合体育館で開催しました。

今回で4回目となるバレーボール教室に、市内小学生8チーム87人が参加。講師のマツダ女子バレーボール部の選手15人からバスやレシーブの基本技術やスポーツの楽しさを学びました。参加者は「この教室で学んだことを、日々の練習に生かしたい。来年も参加したい」と話していました。



レシーブの指導を受ける参加者

性課 児童 大切な人のために知ってほしい DV基礎講座を開催

庄原市ふれあいセンターで11月7日、DV基礎講座「DVってなんだ?!」大切な人のために知っておきたいこと」を開催しました。

当日はカウンセラーの草柳和之さんが、長年DV被害者支援に携わり、多くの被害者の更生に取り組んできた経験を基に講演。DVがとて身近な問題であるにも関わらず周囲に気づかれにくいことや、被害者には自覚がないこと、当事者だけでは解決が難し



講演する草柳和之さん

いことなど事例を挙げて講演しました。

参加者からは「相手を尊重する気持ちが大切だと思った」「女性は我慢が美德と思っていたが、そうでないという気が楽になった」などの感想が寄せられました。

今年6月に実施した市民アンケートでは、女性の約5人に1人が身体への暴行を受けたことがあると答えており、この庄原市でもDVは大きな課題といえます。

今後も当事者だけでなく、地域や家族がDVについて正しく理解できるよう、出前トークや広報を通じて啓発していくとともに、悩んでいる方の相談をお受けしていきます。

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、配偶者や恋人からの暴力のことです。身体的な暴力だけでなく、精神的暴力、性的暴力、社会的暴力などもDVです。

業課 農振 次代に削蹄技術の承継を 和牛削蹄研修会(入門編)を開催

県立農業技術大学校で11月17日、和牛削蹄研修会(入門編)が開催されました。

この研修会は、市・農協・県北部畜産事務所・県北部農業技術指導所が構成する「庄原市農業振興対策調整会議畜産振興対策検討班」が主催したもので、和牛飼養後継候補者に伝統技



※削蹄…ひづめを削ること。足の病気予防や健康の維持向上になるといわれている。

術である削蹄技術の承継と和牛飼養に興味を持ってもらうことを目的に開催されました。

当日は、後継候補者7人のほか関係者約20人が参加し、削蹄技術の基本を学びました。講師の広島県装蹄師協会員11人の皆さんが実際に削蹄を実演。受講生は講師の指導のもと保定(牛の足の固定)の実習に挑戦しました。

同畜産振興対策検討班では、今後和牛飼養に関する研修などの取り組みを継続して実施していく予定です。興味のある方は、農業振興課畜産振興係(☎0824-1731227)まで。